



錦

心

錦中スローガン
未来の自分のために

錦中 学校便り 第1号
令和5年 4月19日
文責：校長 鈴木 隆

◇ 令和5年度が始まりました。

令和5年4月6日(木)に、令和5年度の中学校生活が始まりました。今年度の錦中学校は、「ホームページ」や「学校便り」で、学校の様子を発信します。よろしくお願いします。



◎ 入学式：令和5年4月6日(木) 午後1時30分から

近年まれに見る穏やかな気候の中、錦中学校に「72名」の新入生を迎えることが出来ました。

* 校長式辞から：抜粋

皆さんに身につけてほしいことが二つあります。

一つ目は、『「あいさつ」や「返事」』です。

心の中で静かに決意しても、相手には伝わりません。是非、自分自身が頑張ろうとする気持ちを「声」や「行動」で表し、周囲に積極的に伝えてください。心を込めたあいさつや返事を期待します。

二つ目は『チャレンジ』する気持ちを持ち続けてほしいということです。

3月の卒業式で、卒業生の答辞の中に次のような言葉がありました。

「私たちが受け継いできた錦中学校の伝統は、何でもないような当たり前のことを徹底的に行う『凡事徹底』の心で磨かれます。当たり前のことを当たり前に行いながら、新しいことにチャレンジして錦中学校を盛り上げてください。challenge everything です。」 (答辞からの抜粋)

新入生の皆さんは、「あいさつや返事」を身につけ、「チャレンジ」する気持ちを持ち続け、向上心を持ちながら伝統ある錦中学校の生徒として活躍してください。

錦中学校は伝統ある学校です。スローガン「未来の自分のために」頑張る生徒の育成を目指し、精一杯努力してまいります。どうか本校の教育活動に対し、ご理解とご協力、そしてお力添えを、よろしくお願いいたします。

* 入学式後の学級写真です。

1年1組



1年2組



1年3組



新入生代表「誓いの言葉」
鈴木 大翔くん

新入生72名の代表として、落ち着いて、しっかりした態度で、下のような「誓いの言葉」(抜粋)を発表しました。



今、中学校という新しいスタートに立ち、不安と期待で胸がいっぱいです。将来の夢を描きながら、学習に励んでいきたいと思えます。また、様々な学校行事や部活動にも、自分の考えや目標を持って積極的に取り組めるようにしていきたいです。一緒に学ぶ仲間と共に考え、一つ一つ乗り越えながら成長していきたいと思えます。